# 無線LAN 編

## 無線LAN 設定

ここでは、本製品を利用して802.11gの無線LANを構築する例を紹介します。

### 無線 LAN の設定

ここでは、本製品を利用した802.11gの無線LANを構築する例を紹介します。

本製品は802.11g規格に準拠した無線LANを有しています。

802.11gは従来の802.11bと同じ2.4GHzを利用しながら、最大54Mbps の高速な無線LAN環境を構築することが可能です。また、普及率No.1の 802.11bとの通信も行えるため、既存の無線LAN資産を有効に活用すること ができます。



#### BRC シリーズを利用した無線LAN の例

#### 無線LAN 設定の設定ページを開く

ここでは、本製品を利用した802.11gの無線LANを設定するための方法について説明します。

- 1 本製品にパソコンを接続し、設定画面を開きます。
- 2 サイドバーから [オプション設定]アイコンをクリックします。



3 [ワイヤレス]アイコンをクリックします。



無線LAN アクセスポイントの設定画面が表示されます。

基本設定	
SSID :	brc-wr14v
チャンネル:	1 💌
送信速度:	自動 💙
暗号化	
暗号化する	
セキュリティ	
ANY拒否/SSIDを隠す	
MACアドレスフィルタリング	
MACアドレスフィルタリング有効	

#### 基本設定

ここでは、本製品で使うSSID、チャネル、送信速度の設定を行います。

SSID :	brc-w14v
チャンネル:	1 💌
送信速度:	自動 🗸

「SSID」

SSIDはワイヤレスネットワークのアクセス制御用の識別名です。SSIDを設定 すると、同じSSIDを設定したクライアントのみ接続ができます。半角英数字で 最大32文字になります。

「チャンネル」

ワイヤレスネットワークで使用するチャンネルを1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11/12/13 から選択します。チャンネルは隣接するアクセスポイントと重ならないチャンネ ルを設定します。本製品の802.11gでのデフォルト値は1になります。

「送信速度」

本製品の送信速度を設定します。IEEE802.11gの送信速度を固定で設定する 場合は、54/48/36/24/18/12/9/6から選択します。

IEEE802.11bの送信速度を固定で設定する場合は、11/5.5/2/1Mbpsから 選択します。

自動に設定すると電波状況に応じて、常に最適な通信速度に自動的に設定され ます。本製品のデフォルト値は自動になります。

5 [OK]ボタンをクリックすると、設定が保存されます。暗号化を行う場合は、「暗号化の設定」へお進みください。セキュリティの設定を行う場合は「セキュリティ設定」へお進みください。

## 暗号化の設定

暗号化はワイヤレスネットワークで通信を行う際に、転送データを暗号化する 機能です。

本製品には64bit、128bitのWEP機能が搭載されています。

暗号化を設定することにより、より高いセキュリティを使用したワイヤレスネットワークを構築できます。

!ご注意

暗号化を行う場合は、本製品とクライアントの両方に同じ暗号化の設定を行う必要 があります。

1 [暗号化]欄から[暗号化をする]にチェックをつけます。

暗号化			
暗号化する		├─── チェックします。	
+- 1:			
牛一 2:			
牛一 3:			
<b>牛</b> - 4:			
デフォルトキー:	1 •		

2 [キー1~キー4]に暗号キーを入力します。
16進数で入力する場合は、64bitWEP使用時には10文字、128bitWEP
使用時には26文字を入力します。
ASCIIで入力する場合は、64bitWEP使用時には任意の英数字5文字、
128bitWEP使用時には任意の英数字13文字を入力します。

3 [デフォルトキー]欄から暗号化の際に使用するデフォルトキーを選択します。

## セキュリティ設定

本製品にはワイヤレスネットワークで、セキュリティの高いワイヤレス通信を 行うための機能が付いています。第三者から本製品に無断アクセスさせないた めの機能や登録したクライアントだけ通信を許可したり、拒否したりすること ができます。

1 [ANY 拒否/SSID を隠す] にチェックします。

[ANY 拒否/SSIDを隠す] にチェックをつけることで、ANY に設定され たクライアントを拒否することができ、また、AP 検索や Windows XP のゼロ・コンフィグレーション機能等で SSID を表示させることが出来な くなります。これにより、第三者からの無断アクセスを防ぐことができます。

セキュリティ		
ANY拒否/SSIDを隠す	- v	チェックします。
MACアドレスフィルタリング		
MACアドレスフィルタリング有効		

#### **2** 「MACアドレスフィルタリング」にチェックします。

MACアドレスフィルタリング			
MACアドレスフィルタリング有効	- v		
フィルタリング動作	○ 許可	• 拒否	
MACアドレス 26:d7:05:97:90:	46	Bto Alle	
フィルタリスト			
ок (++ури			

3 [フィルタリング動作]欄から[許可]または[拒否]を選択します。 許可を選択した場合は本製品に登録されたMACアドレスの機器のみがア クセス可能になります。拒否を選択した場合は本製品に登録されたMAC アドレスの機器はアクセス不可能になります。MACアドレスを登録する ことでアクセス権の無いクライアントを排除することができます。 4 [MACアドレス]欄に登録するMACアドレスを入力し、[追加]ボタン をクリックします。既に登録されてるMACアドレスを削除する場合は、 削除したいMACアドレスを入力し、[削除]ボタンをクリックします。登 録したMACアドレスは[フィルタリスト]欄に表示されます。

MACアドレスフィルタリング		
MACアドレスフィルタリング有効		
フィルタリング動作	C 許可 @ 拒否	
MAC7FLZ 28:107:05:191:90:146	道加	────「追加」ボタンをクリックします。
フィルタリスト 00:90:cc:00:00:01		
OK	<b>キャンセル</b>	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,

5 [OK] ボタンをクリックすると、設定が保存されます。

これらの設定は、セキュリティを保持することを完全に保証するものではあ りません。